

高齢者の聴力検査を開始

4,852千円

POINT

- ✓ 港区医師会によると、自覚がないが聴力に異常がある区内の高齢者が**3割程度**
- ✓ **加齢による聴力低下は認知症リスク要因**のひとつであり、聴力を維持することはいきいきと過ごすために重要
- ✓ **高齢者補聴器購入費助成制度と連動した支援**を実施

- 対象者に受診券を個別送付し、港区医師会の指定医療機関で検査を実施。検査の結果、必要な場合には精密検査の受診を勧奨。
- 精密検査の結果に応じて、**港区高齢者補聴器購入費助成制度**等を活用し、高齢者の聞こえを支援。

■助成額上限 13万7,000円(住民税課税者は6万8,500円)

令和4年度に開始した、補聴器の購入前の相談から購入時の調整、購入後のアフターケアまでを継続的に支援する**港区独自の助成制度**

助成額は類似事業実施の自治体で**最高額!**

■対象者 年度末年齢 60歳、65歳、70歳、75歳の区民 (令和6年度 約9,500人)